



今年のえと「寅(とら)年」に生まれた3人に、新年の抱負などを語ってもらいました。今年はみなさんにとって、どんな年になるのでしょうか。

新年恒例企画!!

えとの方に 聞きました!



今年で創業104年目を迎える石材店を経営しており、主に墓石の制作を行っています。先代である父の背中を見て育ち、高校生のころには、すでに会社を継ぐことを意識していました。原石の状態から完成までにかかる工程すべてを行う石材加工はとても大変ですが、得意な書道を生かして唯一無二の墓碑の文字を掘るなど、こだわりを持って仕事をしています。

会社を継いで38年になりますが、昨年、墓のデザインコンテストに出展し、念願の最高位である大賞を受賞することができました。憧れを抱いていたイタリア産の大理石を初めて使用したこともあり、一生忘れられない墓作りになりました。

還暦を迎える今年、人生の再スタートの年だと思っており、新年の抱負は「邂逅(かいこう)」です。思いがけない出会いという意味を持ち、新たに人脈を広げて、さまざまな考え方を学び入れ、それを宝物にしていきたいと思っています。



三上 貴康さん
(昭和37年生まれ)

道の駅「ライスランドふかがわ」内の店舗に10年以上勤務しており、接客が好きな自分にとって今の仕事は天職だと思っています。数年前に自社の商品をリニューアルした際、業者とのやり取りなどを社長から任せられました。未経験のことばかりで苦労しましたが、期待にしっかりと応えようと気持ちも高まりました。まだまだ勉強中な部分もありますが、お客さんに喜ばれるような仕事ができるよう成長していきたいです。

家庭では、2人の子どもの成長を見守ることが一番の楽しみです。小学校6年生の長女がバレーボールに真剣に打ち込んでおり、将来はプロ選手になりたいという夢を持っているので、自分にできることは何でもしてあげたいと思います。

今回は寅年会に入っている縁で取り上げてもらいました。今年、年女ということですが、厄年でもあります(笑)しっかり厄を落として、縁起の良い一年を家族みんなが笑顔で過ごすことができれば、それだけで幸せです。



佐々木 ともよ
(昭和61年生まれ)

新年明けましておめでとうございます!

深川出身
タレント・アーティスト
しまたいせい
島太星 です!
(平成10年生まれ)



正月に祖母がついた餅を実家のストーブの前で食べるのが毎年帰省する楽しみの一つです。芸能活動を始めて札幌に住んでは、深川の雪の多さに毎年驚きます。父も腰が弱ってきているので、帰省したときくらいは自分も除雪を手伝おうと思います!

昨年もありがたいことに、さまざまなメディアに出演することができ、初めて地元での番組収録にも参加できました。そこで、道の駅「ライスランドふかがわ」を訪れた

際、多くの方から「応援しているよ」「頑張ってるね」などの声を掛けてもらい、自分の想像以上に地元の方から知られていることが本当にうれしく、今後の活動の励みになりました。また、収録を通してリンゴの栽培方法や品種の多さに驚きました。こうして、このまちの食や景色などの魅力を改めて学びPRできたらと思っています。

年男?え…ト、トラ?…なんだか今年、縁起が良いんですって!(笑) そういったことにも期待を込めて、寅のように勢いよく前に進み続ける一年にしたいです!また、得意の歌を投稿しているユーチューブチャンネルなどを通し、より多くの人に歌も届けていきたい。聞いた方が心地よく感じるように、歌い方をアレンジしたり、昔の曲を歌うなど工夫を凝らしたりしているので、みなさんもぜひ聞いてみてください!

